



ENEOS

2021年8月18日

各位

ENEOS 株式会社

東京 2020 D&I アクション

- 誰もが生きやすい社会を目指して -

当社は「東京 2020 D&I アクション」に賛同し、様々な施策に取り組んでいきます！

当社(社長:大田 勝幸)は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(東京 2020 組織委員会)が掲げる「東京 2020 D&I アクション -誰もが生きやすい社会を目指して-」に賛同し、様々な分野において、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)を推進し、誰もが輝ける共生社会の実現に貢献してまいります。

<「東京 2020 D&I アクション」について>

東京 2020 大会は、その大会ビジョン“スポーツには世界と未来を変える力がある”を基本コンセプトとして、「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を掲げています。東京 2020 組織委員会が推進する「東京 2020 D&I アクション」も、これらの考えに基づいたものです。

新型コロナウイルス感染症による新たな差別や格差の拡大といった社会の分断が深まる中、大会に参画する多様な個性がある多くの人が、自分らしさを発揮して、違いを認め合い、違いを活かしながら協力することのすばらしさを改めて認識する場が、東京 2020 大会です。

私たち一人ひとり、人種・肌の色・性別・性的指向・性自認・障がい・言語・宗教・政治的又はその他の意見・国あるいは社会のルーツなどの理由による、いかなる種類の差別がなく、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる共生社会を目指します。

東京 2020 大会を契機として、当社は、私たちの社会と未来に向けて何ができるかを考え、様々な取り組みを推進し、多様性が生かされる社会の発展に貢献してまいります。

当社は、東京 2020 ゴールドパートナー(石油・ガス・水素・電気供給)として、「ENERGY for ALL」を合言葉に、すべての人に「熱いエネルギー」をお届けする様々な活動を展開し、東京 2020 大会の成功に貢献してまいります。



東京 2020 ゴールドパートナー
(石油・ガス・水素・電気供給)

<参考>東京 2020 大会「東京 2020 D&I アクション」

<https://olympics.com/tokyo-2020/ja/games/diversity-inclusion-tokyo2020-actions/>

ENEOS株式会社

〒100-8162 東京都千代田区大手町一丁目1番2号



ENEOS

<当社の D&I 推進に関する取り組み紹介>

◆東京 2020 パラリンピック応援施策『ENEOSサポーターズ』

東京 2020 パラリンピックを盛り上げるために社員一人ひとりが自らアクションを起こし、応援機運を高めるためのプロジェクトです。特設サイトでの情報発信やオンラインイベント、選手への応援メッセージ企画など多数の施策を展開しています。

<ENEOSサポーターズ紹介↓>

<https://eneos-supporters.jp/>



◆東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターズパートナーとしての取り組み

『ENEOSサポーターズ』の施策の一環として、全国 13 箇所の当社事業所近隣の特別支援学校と連携し、東京 2020 パラリンピック聖火ランナーを応援する施策を展開します。

<東京 2020 パラリンピック聖火リレー応援映像『想いを、エネルギーを、つなげよう。』>

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=6yFM5wlY84Y>

◆性的マイノリティへの取り組み

当社は、性のあり方にかかわらず誰もが働きやすい職場づくりのために、オフィス内のユニバーサルトイレの設置や、人事諸制度の整備(「同性パートナー」を配偶者として扱う等)を進めてきました。また、インクルーシブな職場づくりに向け、性的マイノリティが抱える課題やそれに対する職場での対応事例を紹介する啓発研修を全社的に実施しています。こうした一連の取り組みが評価され、2020 年「work with Pride」が策定している PRIDE 指標において初めてゴールド認定を受けました。

<LGBT への取り組みについての紹介↓>

<https://www.eneos.co.jp/company/about/diversity/lgbt/>



ENEOS株式会社

〒100-8162 東京都千代田区大手町一丁目 1 番 2 号



ENEOS

◆障がい者の活躍支援に取り組む国際イニシアチブ「The Valuable 500」に加盟・賛同

2019年1月に開催された世界経済フォーラム年次総会(通称「ダボス会議」)において発足した、障がい者の活躍推進に取り組むイニシアチブ「The Valuable 500」に、国内企業26社目として当社も賛同しました。

<「The Valuable 500」への賛同についてのニュースリリース↓>

https://www.hd.eneos.co.jp/newsrelease/20201126_01_1170836.pdf

◆女性活躍推進への取り組み

当社は、意欲ある女性社員が自身のキャリアを自律的にしっかりと考え、成長を目指すことを支援するため、職場の意識改革や柔軟な働き方に関する諸制度の整備・拡充を進めています。管理職に対しては、「ダイバーシティマネジメント」や「育児期社員や女性社員のインクルージョン」などの実践的なテーマで啓発研修を行っています。また、女性社員に対しては、社内で指導的地位に就き活躍する女性との交流を通じたロールモデルの提供や、女性社員同士のネットワーク形成支援、女性管理職育成のためメンター制度の導入や社外研修への派遣などにも注力してきました。近年では、女性社員比率の低い製造職場においても、女性社員がいきいきと働き活躍できるよう、事業所内保育所の設置、女性用の休憩室やトイレの拡充、作業負担軽減のための工具や装置の改善など設備面の増強を行っています。

<女性活躍推進についての紹介↓>

<https://www.eneos.co.jp/company/about/diversity/woman/>

以上